

海森水 1本でスキンケアは十分

「海森水 1本でスキンケアは十分」とされる理由について詳しく解説します。

1. リノール酸の役割

リノール酸は必須脂肪酸の一種で、皮膚のバリア機能を強化する役割を果たします。具体的には、皮膚の角質層に存在する細胞間脂質のセラミドとエステル結合してアシルセラミドを形成しバリアとして働き、外部からの刺激や有害物質や水分の侵入を防ぎます。また、内部からの水分の蒸発を抑えます。その結果として、角質水分保持機能(保湿)を高めます。バリア機能は異物侵入防止と水分蒸散防止の2つの主要な要素から成り立ち、その結果として、角質水分保持機能が向上すると考えるのが正しい皮膚科学・皮膚バリア科学の考え方です。

2. 合成界面活性剤不使用のメリット

合成界面活性剤は、一般的に化粧品の油分成分を均一に混ぜ合わせるために使用されますが、皮膚に対して必要な脂質(皮脂や細胞間脂質など)を溶出させます。「海森水」は合成界面活性剤を使用せず、自然由来の成分でエマルジョン(水と植物油の混合物)を形成しています。これにより、皮膚バリアにダメージを与えず、損傷した皮膚バリアを修復し、バリア機能を保護することで、健康な状態を維持します。

3. 皮膚バリアの修復と保護

「海森水」に含まれるリノール酸は、ダメージを受けた皮膚バリアの要である細胞間脂質のラメラ構造を修復し、皮膚のバリア機能を強化します。これにより、外部からの刺激や有害物質や水分の侵入を防ぎます。また、内部からの水分の蒸発を抑えます。その結果として、角質水分保持機能(保湿)を高め、健康な状態を維持します。

4. 角質水分保持(保湿)効果の持続

リノール酸とその他の保湿成分(植物エキス)が角質層に浸透し、長時間にわたり角質水分保持(保湿)効果を発揮します。これにより、肌がしっとり潤い、柔軟性が向上します。

●まとめ

「海森水」はリノール酸の効果と合成界面活性剤不使用のエマルジョン(水と植物油の混合物)効果を活かし、総合的なスキンケア効果を提供します。皮膚バリアを修復・強化し、外部からの刺激や有害物質、水分の侵入を防ぎます。また、内部からの水分の蒸発を抑えます。その結果として、角質水分保持(保湿)効果を向上させます。この最も重要なスキンケア効果を得ることができるため、「海森水 1本でスキンケアは十分」です。皮膚科学・皮膚バリア科学の観点から見ても、この主張は事実です。